

平成 15 年度「特色ある大学教育支援プログラム」
採択取組の概要および採択理由

大学・短期大学名	中央大学	整理番号	1-2-038
応募テーマ	主として教育課程の工夫改善に関するテーマ		
取組名称	アカデミックインターンシップの全学的展開		
申請単位	大学全体		
申請担当者	小口 好昭		
<p>(取組の概要)</p> <p>中央大学は、「アカデミックインターンシップ」と「キャリアデザインインターンシップ」との融合によって、学生の学習意欲と就業意識の向上に積極的に取り組んでいる。アカデミックインターンシップは、1993 年開設の経済学部公共経済学科において、公共部門での体験学習を促進するために、自治体等の強力な支援を得て 4 単位の正規科目として初めて導入した。この成果をモデルとし、1998 年の学長・学部長会議の決定に従い、文学部の学校インターンシップなど各学部がそれぞれの特色を生かしたプログラムに基づくアカデミックインターンシップを全学的に展開している。また、正規科目および課外活動でこれのサポート体制を整えている。さらに、並行し、キャリアデザインインターンシップを開発し、キャリアセンターを中心とし実施体制の充実を図っている。目下、これら 2 つのシステムを有機的に関連づけ、人的・物的資源と情報の共有化、支援体制の充実を図るための全学的組織を整備している。</p>			
<p>(採択理由)</p> <p>中央大学の「アカデミックインターンシップの全学的展開：教育とキャリアデザインの融合をめざして」の取組は、1993 年に経済学部の先駆的イニシアチブとして開設したインターンシップ科目を、キャリア教育の考え方で融合し、全学部の「アカデミックインターンシップ」と就職部の「キャリアデザインインターンシップ」の形に展開してきたものです。</p> <p>全学的インターンシップの展開例として、大規模総合大学にとっては大変参考になる取組です。今後は、多くの学生がこのプログラムに参加して学習上の利益を得るようになること、また学内の支援体制やインターンシップの評価体制がさらに整備されていくことになると、実績に裏打ちされた特色ある取組になることが十分期待できるものです。</p>			